



今号の内容

- ・ MEN と遺伝子と遺伝の話 (1)
- ・ 会員の皆様へ 10 周年記念誌発行に伴う原稿依頼 (再掲)
- ・ 令和 3 年度会費納入のお願い
- ・ Facebook 公式ページのお知らせ



コロナ禍において、会員が集まって勉強会を開催することが出来ませんので、今号から先生方に MEN に関する医療記事を書いて頂くことにしました。

今号は櫻井先生に「MEN と遺伝子と遺伝の話(1)」を書いて頂きました。

今後、会報に載せて頂きたい医療記事がございましたら事務局までご連絡願います。

MEN と遺伝子と遺伝の話 (1)

札幌医科大学附属病院 遺伝子診療科 櫻井晃洋

皆さんこんにちは。会員の皆さんから、医療者からの話題提供や病気の解説をしてほしいという要望をいただいていた。そこで今回から主に「遺伝」や「遺伝子」に関するお話をシリーズでしていこうと思います。

私たちは体つきも血液型も性別もひとりひとり違います。世界中であなたとすべてがそっくり同じという人は(たとえ一卵性双生児であったとしても)どこにもいません。なぜ私たちはみな例外なく唯一なのか、それはひとりひとりがおかれている環境が違うことありますが、私たちの遺伝子が同じではないということにもよります。



遺伝子は私たちの身体を作り、身体が正常に機能するために必要なたんぱく質を作る設計図です。その設計図は皆さんも一度は聞いたりイラストを見たりしたことがある、DNA というらせん状のひものような物質に書き込まれています。DNA に書かれている遺伝子の情報をよく見るとそこにはわずかな個人差があり、それが私たちひとりひとりの体質的な個性を作っています(大きな違いがあったら、それはチンパンジーの DNA かもしれません)。

ところで MEN に限らず、そして良性か悪性かを問わず、腫瘍はこの遺伝子に変化が起きることが原因です。私たちの体を作っている細胞は、たとえば成長期の子どものように、必要な時には

分裂してその数が増え、必要がない時には分裂をせずおとなしくしていて、場合によってはオタマジャクシのしっぽのように自ら消えていきます。こうした調節もすべてたくさんの遺伝子によって行われるのですが、これらの遺伝子がうまく働かなくなったり、逆に働きが強くなりすぎたりする変化が起きると、細胞は不必要な増殖をしたり性質が変わったりするようになり、それが腫瘍となって現れることとなります。タバコや紫外線、過度のアルコールなどはがんを増やすことが知られていますが、それはこれらが遺伝子の変化を起こしやすくするという他にありません。

同じような生活をしていても身長や体重、血圧には個人差があらわれてきます。それはこうした特徴に関わる遺伝子の個人差が影響しています。腫瘍に関係する遺伝子にも個人差があり、そのために特定の腫瘍が起きやすくなる体質を持っている人がいます。これを「遺伝性腫瘍」とよんでおり、MEN も含まれます。遺伝性腫瘍というととても珍しい特別な病気のように思いがちですが、がん患者さんの約 10%は遺伝性腫瘍です。進行卵巣がんでは 4 人にひとりには遺伝性乳がん卵巣がんという遺伝性腫瘍の体質が原因です。

がんに限らず、遺伝的な体質が原因で起きる病気は一般に「遺伝病」と呼ばれることが多いですが、これは多くの方が考えるよりずっと多いものです。実際のところ、私たちはみな数十もの遺伝病の体質を生まれながらに持っています。それでも多くの方が遺伝性の病気と縁がないように感じられるのは、遺伝病の体質を持っていてもたまたま発病していなかったり、発病していても遺伝性と気づかれずにいたりするためです。

遺伝子にはそれぞれ名前がついています。たとえば血液型を決める遺伝子は *ABO*、耳垢が乾いているか湿っているかを決めているのは *ABCC11* という遺伝子です。人の遺伝子は全部で 2 万種類ほどあります。MEN1 の原因遺伝子は病名の略語と同じ *MEN1*、MEN2 の原因遺伝子は *RET* (レット) です。*MEN1* 遺伝子はがん抑制遺伝子とよばれ、遺伝子の働きが不十分であると腫瘍が起きやすくなります。一方、*RET* 遺伝子はがん原遺伝子 (単にがん遺伝子ということもあります) とよばれ、機能が強くなりすぎることが腫瘍の原因です。ですから、自動車でいえば MEN1 はブレーキの故障 (効きが悪い)、MEN2 はアクセルの故障 (踏みっぱなし) ととらえることができます。どちらも自動車 (細胞) は暴走してしまいます。

今回はこの遺伝子の検査についてお話しします。

会員の皆様へ 10 周年記念誌発行に伴う原稿依頼 (再掲)

むくろじの会 会長

いつも会員の皆様にはむくろじの会にご支援、ご協力を頂きありがとうございます。当会は 2009 年 10 月発足しましたので今年の総会時には 10 周年の記念祝賀会を開催する予定でした。残念ながらコロナ禍の為、祝賀会は中止せざるを得ませんでした。当会の歩みを記録として残すため、遅くなりましたが本年中には 10 周年記念誌を発行することにいたしました。

10 周年記念誌は当会の歩みを写真と年表でたどる構成で、その中に会員及びご支援を頂いている先生方からのご寄稿文を掲載させて頂きたいと考えています。

会員の皆様、10 周年を振り返って思うことや、会への要望、MEN について、日頃の思い等々、

何でも構いませんので皆さんの思いを原稿にしてお寄せ下さい。
既に事務局に原稿を送って頂いた方もございますが、多くの会員やご家族の原稿を掲載するため、再度お願いをすることにしました。

内容

- ・10周年を振り返って
- ・むくろじの会や会報についての希望、要望
- ・MENについて思うこと
- ・思い出、近況、日頃思っていること等々

字数：100字～400字程度

締切：9月末日

送付先：事務局（伊東宛）郵送、FAX、メールで下記までお送り願います。

〒396-0111 長野県伊那市美篁（ミヌ）5093-4 伊東 幸子宅

電話/FAX：0265-78-3756

e-mail：kiiroicosmos@samba.ocn.ne.jp

*お名前は基本的にペンネームでお願いします。実名での記載をご希望される方はそれでもかまいません。

令和3年度 会費納入のお願い

4月に総会の資料とともに年会費振込用紙を郵送いたしました。
むくろじの会の運営はすべて皆様の会費により成り立っています。
おひとりおひとりがむくろじの会を支えていただけますようご協力をお願いいたします。
まだ本年度の会費を納入されていない会員の方は、会費納入をお願いいたします。

年会費 3,000 円（振込手数料は会が負担します）

ゆうちょ銀行から振込みをされる方

- ・振込先 ゆうちょ銀行 ・口座番号 00580-7-69209
- ・口座名称 {カナ} ムクロジノカイ ・口座名称 {漢字} むくろじの会



他銀行から振込みをされる方 以下の内容をご指定ください。

- ・店名（店番）059 ・貯金種目 当座 ・口座番号 0069209

Facebook 公式ページのお知らせ

<https://www.facebook.com/mukurojinokai/>

むくろじの会では、公式の Facebook ページを開設しています。

Facebook の検索窓で、「むくろじの会」と入力するとすぐ見つかります。

Facebook をご利用の方は、ぜひ「いいね！」ボタンを押していただき、フォローをお願いします。勉強会や関係団体の情報、会の活動等を発信しています。

また、友達へのシェア（拡散）もお願いします。

編集後記

本会報から、櫻井先生に「MEN に関する医学的情報」をシリーズで紹介いただくこととなりました。今回は第 1 回となります。私も次号を楽しみにしております。

さて、テレワークと巣籠生活が続く昨今ですが、私の最近のストレス発散方法は、「朝さんぽ」です。早めに起床して近所の公園をウォーキングし、鉄棒や登り棒を使って運動します。汗だくでへトへトになりますが、いつもの朝食を何倍も美味しく食べることができます！（東京秀吉）

むくろじの会事務局/むくろじ編集局

〒396-0111 長野県伊那市美篤（ミズ）5093-4 伊東 幸子宅

電話/FAX：0265-78-3756

e-mail：kiiroicosmos@samba.ocn.ne.jp

むくろじのバックナンバーは <http://men-net.org/mukuroji/newsletter.html> からダウンロードできます。

むくろじの会公式の Facebook ページを開設しています。 <https://www.facebook.com/mukurojinokai/>

Facebook の検索窓で、「むくろじの会」と入力してください。